

○北海道地方の地震活動

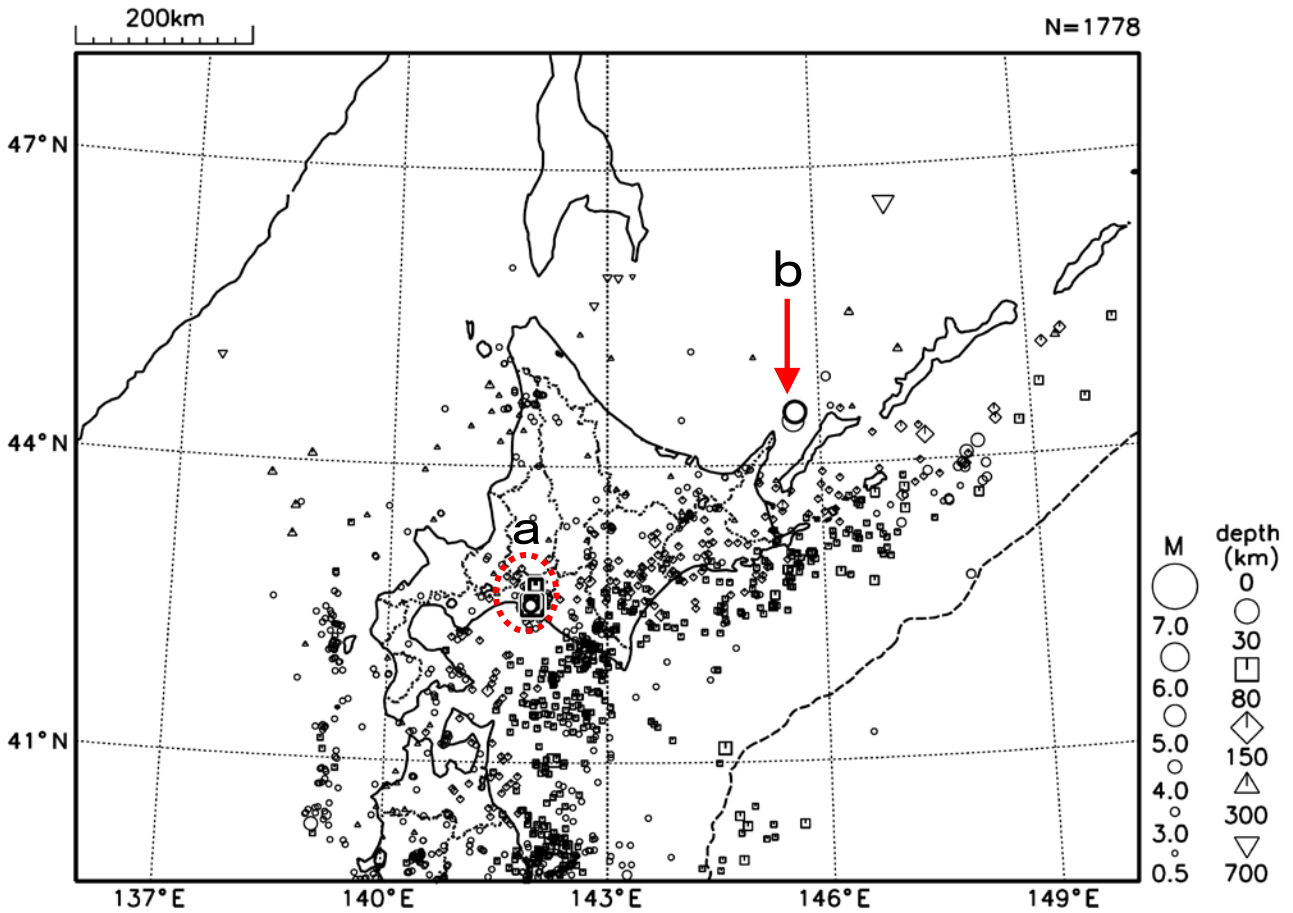


図5 北海道地方の震央分布図（2018年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

10月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は50回（9月は286回）であった。10月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成30年北海道胆振東部地震」（図5中の領域a）の地震発生数は緩やかに減少している。10月1日から31日までの最大規模の地震は、5日08時58分に胆振地方中東部で発生したM5.2の地震（最大震度5弱、深さ31km）であった。また、震度1以上を観測した地震が35回（最大震度5弱：1回、4：4回、3：2回、2：6回、1：22回）発生した。（p4、8～11参照）。

26日12時04分に国後島付近の深さ20kmでM5.5の地震（図5中のb）が発生し、北海道斜里町、標津町、羅臼町で震度3を観測したほか、北海道東部で震度2～1を観測した（p12参照）。